



No. 352

2019年9月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 伊藤 正 則
編集人 藤 田 英 二

広報 連合山口

http://rengo-y.com

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)



連合2019平和行動



被爆74年「連合2019平和ヒロシマ集会」

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で、核兵器廃絶と恒久平和の実現をしよう～



連合は、8月5日広島上野学園ホールにおいて「被爆74年連合2019平和ヒロシマ集会」を開催し、連合組合員やその家族2,316名が参加し、連合山口からも各産別・地域協議会から29名が参加しました。

集会で「世界ではいまだ14,000発の核爆弾が



存在し、絶えず脅威にさらされている。北東アジアの非核化も、国際的な努力のもと、着実かつ早急な実現が求められている。米朝会談、核兵器禁止条約、核兵器不拡散条約(NPT)再検討会議などで、日本が唯一の被爆国として果たすべき役割は極めて大きい」と訴えました。



連合広島・長崎平和キャラバン隊

山口激励集会からナガサキ集会へ



▲連合広島キャラバン隊

連合山口は、8月7日「8.8長崎平和集会」に向けて走る、連合広島キャラバン隊の激励集会を山口県庁エントランスで開催し、連合山口・構成組織・県職員約50名が参加しました。

集会では、連合山口構成組織の組合員が作成した千羽鶴を、連合広島キャラバン隊へ贈呈しました。連合広島キャラバン隊を代表して、自動車総連の松久氏は「私たちは世界で唯一、原爆



千羽鶴の贈呈



▲山口県代表より挨拶を受けるキャラバン隊

の被害に遭った国として、国民全体で世界に対して核兵器の廃絶を今後もしっかり訴えていかなければならない」と挨拶しました。その後キャラバン隊は、長崎へ向けて出発しました。翌8日、長崎において「2020年核兵器不拡散条約(NPT)再検討会議に向けたシンポジウム～核兵器廃絶1,000万署名に向けてキックオフ!～」が開催されました。連合山口からは4名が参加しました。

もくじ

p1 2019平和行動 p2

2019労使トップセミナー他

p3

男女平等参画セミナー・平和友好祭

p4

地協便り・労働相談事案

山口県労使雇用対策協議会

2019労使トップセミナー ～労使で「外国人雇用」について学ぶ～

山口県労使雇用対策協議会は、8月2日に「2019労使トップセミナー」を開催し、「外国人雇用の現状と課題」をテーマに株式会社ACROSEED代表取締役の佐野誠氏にご講演を頂きました。

講演のポイント

- 既に世界では、外国人労働者の獲得競争が生じている。
- 「雇ってあげている」ではなく「日本に来てくれてありがとう」への意識改革が必要。
- 日本独自の雇用スタイルや業務の進め方を見つめ直すことで、結果として日本人労働者の「働き方改革」に繋がるチャンスである。



▲講演の様子



▲株式会社 ACROSEED
代表取締役 佐野 誠氏

<山口県労使雇用対策協議会とは> 山口県労使雇用対策協議会は、県内の主要経済団体（経営者協会、経済同友会、商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会）と連合山口で組織する団体で、労使が協力して雇用維持・確保のための活動を行い雇用の安定を図ることを目的に2009年7月に設立された。

2019総括討論集会 活動を振り返り『課題の共有化』を促進!



連合山口2019総括討論集会

8月23日に山口市内において、構成組織・地協・地区会議の代表者・退職者連合から40名が参加し「2019総括討論集会」を開催しました。

冒頭、富田会長代行は「この

一年の活動を振り返りながら、連合という組織を見つめ直し、今、何を期待され、何を求められているのか、そして、誰に対してどのような活動を展開していくべきか、ここにいる全員の思いを共有したうえで、連合山口の次期運動方針に繋げていきたい」と述べられました。

討論集会では、連合山口の活動全般にわたる課題認識や対応の方向性などについて提起した

うえで、地域協議会ごとに分散发会を開催し、幅広い意見を求めました。

最後に、伊藤事務局長が「皆さんから頂いたご意見を、本部に意見を上げていくもの、連合山口で検討し議案内容に盛り込んでいくもの、中長期的な課題として今後の運動に取り組むものに整理し、今後の活動に活かしていく」と総括し、集会を締めくくりました。

構成組織(組織拡大)担当者研修会を開催

～組織拡大の状況および『1,000万連合』の総括と今後の進め方～

連合山口組織拡大担当者



7月30日(火)、山口市内にて連合山口組織拡大担当者研修会を開催し、連合本部総合組織局河野局長を迎え、連合の「組織拡大の状況および『1,000万連合』の総括と今後の進め方」について報告・提起をいただきました。その後、担当の豊村副事



務局長から「山口県での組織拡大の現状と連合山口の取り組みについて」の報告がされ、非正規労働センター大塚(アド)からは「労働相談の現状・組織拡大、組合結成に向けての取り組み」について報告を受けました。参加者からは、目標を掲げ取り組

んでいる組織もあるが、理解を求めるのが厳しく、また正社員比率が下がっていたり、加入した後のメリットなど、なかなか組織化・増員にならないとの発言や結成後のフォロー体制についての要望を受けました。連合は、構成組織、地方連合会の組織拡大に対する意思統一をはかり、すべての構成組織、地方連合会が積極的に参加できる取り組みを構築すべく、対話を進め、戦略づくりを進めていきます。

「イクボス」が日本を救う！

～2019男女平等参画推進セミナー～

連合山口は、8月24日（土）に「2019男女平等参画推進セミナー」を開催し、構成組織より約70名が参加しました。

セミナーでは、NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事の安藤哲也氏を迎え「イクボスから人生100年ライフシフトへ～働き方改革は、生き方改革～」をテーマに講演いただきました。講演では、自身の経験を交えて、男性が家事・育児へ参画することやそのことに理解を示す上司（イクボス）を増やすことの大切さを訴えられました。

セミナーの最後には、参加者全員で「イクボス宣言」を掲げ、講演で学んだことを各自が「実践」していくことを誓い合いました。

～アンケート～

- 「働き方」だけでなく「生き方」を見つめ直すきっかけになった。
- 男性・女性という考え方をやめ、皆で協力していく事が大切だと思った。
- 自分のかたい頭が柔らかくなり、意識が変えられた。



▲セミナーの様子



▶NPO法人
ファザーリング・ジャパン
代表理事 安藤哲也氏



▲全員でイクボス宣言

連合山口青年委員会

第2回 平和友好祭を開催



連合山口青年委員会は、8月3日～4日の2日間に第2回平和友好祭を開催しました。開催するにあたり2月から3回の会議と1回の現地の下見を行いました。その中で、参加される方々に参加して良かったと思ってもらえるようなものにする為、当日のスケジュール・レクリエーション内容・懇親会ゲームなどについて活発な意見を出し合い準備を進めてきました。今期の青年委員のメンバーは誰も友好祭の経験が無く、企画をしていく中で不安に思う部分も多々ありましたが、過去の資料や事務局の方にサポートをして頂くことで、思い描いた以上のものが出来上がり、参加者の皆さんの笑顔へと繋がったのではないかと感じました。又、産別間の壁を越えた交流の場として有意義な時間を過ごし運動方針にもある組織強化と組織間とのネットワーク網確立へのきっかけになりました。これからも青年委員会は青年らしく様々なことに積極的にチャレンジしていき、連合山口に集う皆さんのサポーター役として活動していきたいと思えます。 青年委員会委員長 中村竜也

ワークルール検定

2019秋

《後援》厚生労働省 日本生産性本部

自分や仲間を守る、部下を守る、コンプライアンス～法令を守る！
正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、
どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます！

初級

▶検定日時 **11月23日(土・祝)**
9:45～11:45 (受付開始9:05)

▶申込受付期間 **9月2日(月)～10月27日(日)** *先着順。定員になり次第締め切ります。

初級検定

- 試験時間 45分 (事前講習60分)
- 検定料 2,900円 (税込)

ワークルール検定とは

働くときに必要な法律や決まりを身につけられる検定制度です。

● 検定会場

山口 山口市・山口県労働者福祉文化中央会館

【法律】労働基準法、労働契約法、労働組合法など

【内容】労働契約上の権利・義務、就業規則、採用・内定・試用、人格的利益、人事、賃金、労働時間、休日・年次有給休暇、労働災害、懲戒、退職・解雇・雇止め、労働組合、不当労働行為、団体交渉・労働協約、争議など労働法全般および労働問題にかかわる一般的事項

● 申込方法

日本ワークルール検定協会公式ウェブサイトの「受検申込み」、あるいはセブンイレブンのマルチコピー機より直接お申し込み下さい。検定料はクレジットカードによるお支払い、またはコンビニエンスストアの店頭レジにてお支払い下さい。追って受検票を送付いたします。先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

詳しくはワークルール検定協会公式ウェブサイトまで
<http://workrule-kentei.jp>



主催者 | お問い合わせ先

一般社団法人 日本ワークルール検定協会
〒101-0042 東京都千代田区神田錦糸3-2-11
E-mail:jimukyoku@workrule-kentei.jp
電話03-3254-0545 (受付対応時間：平日10:00-17:00)



WR検/ワークルール検定：山口県労働者福祉文化中央会館(山口県山口市)で開催(申込受付期間：9月2日～10月27日)

地協便り

東部地域協議会から

～被爆ピアノコンサートを周防大島で開催～



東部地協では、山口県原爆被爆者支援センター「ゆだ苑」共催のもと、7月27日(土)13時より、連合結成30周年記念行事及び周防大島町復興支援として、「被爆ピアノコンサート」を大島文化センターイベントホールに於いて、230人の来場者を集め、開催しました。コンサートに先立ち、主催者を代表し山根副議長からの挨拶、連合山口会長代行のメッセージが読み上げられ、続いて、ゆだ苑の岩本晋理事長、周防大島町椎木町巧町長から挨拶

を頂きました。
第1部では、被爆ピアノの所有者である矢川調律師から、被爆ピアノについての歴史や取組みについての講和があった後、岩国市在住の福永裕子さんによる弾き語り、プロのピアニスト高橋正美氏による、クラシック2曲、自身のオリジナル曲でもある、「メッセージ」の演奏などがありました。第2部では、司会者でパーソナリティの平山真紀子さんと、多文化コーディネーター中野幸郎氏による、「平和について考えてみませんか?」をテーマにしたトークショーがあり、続いて第3部では、周防大島町職員労働組合に、地元演

奏家の募集をお願いしたところ、被爆ピアノを弾いてみたい、出演したいという要望が多数寄せられたことから、ピアノだけでなく、バイオリン、声楽を加えた二重奏など6組13名の多彩な演奏があり、惜しめない拍手が送られました。コンサート終了後、地協青年委員会の役員が来場者から集めた、周防大島町復興支援のカンパ金、30,010円を椎木町長に手渡しました。今回のコンサートでは、周防大島町職員労働組合をはじめ、多くの皆様の協力のもと開催することができ、改めて戦争の悲惨さと平和の大切さをしっかりと次世代へ継承していくことが重要だと感じました。

— 編集人：田中事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：医療 30歳代 女性正職員

自分の職場は、正規(時短勤務の人もある)のほか契約社員やパート社員らで構成されている。ほとんどが子育て世代で学校や地域の行事などに参加することも多いので有休の申請をするが、上司は非正規の人たちをなぜか優先して認めているため結果として正規にしわ寄せがきている。このままずっと有休が取れないことを我慢しなければいけないのだろうか？

回答



言うまでも無く、有休は労働者の権利で法的にも“自由にいつでも取得できる”こととなっている。しかし、その取得に際し個人が権利のみを主張していくと実際の職場運営での混乱も起こり得るため管理者として、あるいは個人として止む無く有休を調整しているケースも実態としてある。一方、働き方改革の労働時間法制の見直しでも“年5日の有給休暇の取得義務化”などで今後の取得促進も加速すると考えられ、有休取得に関しては正規・非正規にかかわらず全員の課題として捉える必要がある。

このように、有休取得が職場全体の問題という認識を持ち、管理者を交えて職場の同僚たちで話し合い、それぞれの予定や優先順位を確認して調整も図ったうえでの具体的な有休取得計画を作成して職場内で共有が図られるように管理者へ要望を出していただくことを助言した。

連合山口カレンダー

【9月】
6日～9日 平和行動in根室
11日 第9回三役会議
27日 第6回執行委員会
政策制度討論集会

【10月】
26日 連合山口第26回定期大会

公示

連合山口第26回定期大会

開催日時 2019年10月26日(土)
10時00分～16時00分
開催場所 ホテルかめ福(山口市湯田温泉4-5-2)
議事内容
＜報告事項＞
・2019年度活動報告
・2019年度諸会計決算報告、同監査報告
＜審議事項＞
・第1号議案 2020年度運動方針(案)について
・第2号議案 2020年度諸会計予算(案)について
・第3号議案 役員を選出について
・第4号議案 表彰について
・第5号議案 顧問の委嘱について

地協連絡先

● 県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<http://rengogy.com/>